

「東北地方太平洋沖地震に関するイラン赤新月社調査隊の帰国」

1. 3月21日から26日まで、在日イラン人保護及び救援物資引き渡しのために、イラン赤新月社は4名からなる調査隊を日本に派遣しました。調査隊の派遣は日本政府及び国民から大いに感謝されました。
2. 調査隊は日本での任務を成功裏に了した後、27日未明にテヘラン市イマームホメイニ空港に到着し、駒野全権特命大使が出迎えを行いました。
3. 駒野全権特命大使から、イラン赤新月社を初めとしたイラン官民による被災に対するお悔やみと支援に対し、改めて謝意が示されるとともに、調査団による本邦における労苦をいとわぬ活動に対し、敬意と感謝が表明されました。
4. これに対し、調査隊の隊長であるモザッフアリ・イラン赤新月社救援救助本部長から、面談を行った徳永外務大臣政務官をはじめとする政府関係者への謝意が述べられるとともに、被災地の大変厳しい状況が説明されました。また、2003年にイラン南東部のバムで発生した地震において受け入れた日本から支援に対し、少しはお返しが出来たのではないかと考えている旨述べました。

